

座長・演者の先生へ：お知らせとお願い

- ・発表時間は一般演題が5分、症例報告(*印)が4分、それぞれ質疑応答が2分となっております。(プログラム作成の都合上、原則的に症例数が3例以下の演題を症例報告とさせていただきます。)また、最優秀発表賞セッションの発表時間は6分といたします。時間の厳守をお願いいたします。
- ・発表データは発表30分前までにフラテ2階PC受付までお越しの上、受付及び試写を行ってください。
- ・次演者は次演者席で待機してください。
- ・座長は予定時刻の10分前までに次座長席で待機してください。
- ・ご登壇当日、37.5度以上の発熱がある場合でご来場が出来ない場合は、演者は共同演者による代理発表をお願いいたします。

演者への発表方法のご案内

① Windows を利用される場合 (動画がない場合)

- ・会場では Windows10 および、Power Point 2007、2010、2013 がインストールされたパソコンをご用意いたします。(他の OS で作成した場合は、保存形式を変更するなど互換性にご注意願います。)
- ・フォントは標準で装備されているものをご利用ください。
(MS 明朝、MS ゴシック、MSP 明朝、MSP ゴシック等)
- ・ファイル名は演題番号 + 氏名としてください。(例：1-I-1-1 山田)
- ・受付可能なメディアは CD-R および USB のメモリースティックとなります。尚、CD-R の書き込みにパケットライトは利用しないでください。

② Macintosh・Windows を利用される場合 (動画がある場合)

- ・Macintosh を利用される場合、又は動画のある発表データを利用される場合は、ご自分のパソコンおよび AC アダプタを持参願います。
- ・出力には HDMI コネクタを利用しますので、パソコンにコネクタがあるかをご確認ください。変換コネクタが必要なパソコンの場合は必ず変換コネクタをご持参ください。
- ・ミラーリングの設定を事前に行ってください。
- ・スクリーンセーバーや省電力等の設定はお切りください。
- ・発表データは念のため、CD-R または USB メモリースティックにてお持ちください。

>>> COI (利益相反について) <<<

発表スライドの1枚目に過去1年における発表内容と関連のある企業との利益相反(COI)状態を項目別に基準額以上の場合に開示してください。

詳細は第141回北海道整形災害外科学会ホームページをご覧ください。

質疑応答についてのお願い

- ・口演の後、活発な討議を期待しています。時間は2分です。
- ・質問される方は予めマイクの前で待機し、座長の指示に従って所属、氏名を述べてから発言してください。
- ・質疑応答は要領よく簡潔にお願いいたします。
- ・オンライン参加の方は、Zoom上で質疑が可能です。Zoomの手挙げ機能を使って質問の意志をお知らせください。座長の指示に従って所属、氏名を述べてから発言してください。

最優秀発表賞セッションについて

第1日目7月2日(土) 13:50から、第I会場にて最優秀発表賞セッションを行います。

基礎7題、臨床8題の発表をいただき、それぞれ1題ずつを選定し表彰いたします。

表彰は閉会式にて行います。多数のご来場をお願いいたします。

審査・選考委員は以下の先生でございます。(五十音順、敬称略)

阿部 里見、黄金 勲矢、加谷 光規、河村 太介、江森 誠人、寺本 篤史、射場 浩介
小野寺 智洋、小林 徹也、清水 智弘、谷野 弘昌、猪川 輪哉、島崎 俊司、入江 徹
本宮 真